

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">古典文化 I</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部日文1 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">竹下 麻子</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">平安時代の古典からその文化を知る</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>平安時代の代表的な文学作品のなかから知ることのできる、当時の生活様式や習慣をビデオなども用いながら紹介する。私たちの生活の中にも王朝人のこころが生きていることを知り、古典への関心を深めよう。作品は原文と現代語訳がついたプリントで、理解を深めつつ、味わうこととする。</p>		
<p>評価方法</p> <p>期末試験と平常点（出席状況を含む）</p> <p>出席状況とは、出席か欠席かではなく、どのような態度で講義に臨んでいるかをいいます。積極的に参加すること。</p>		
<p>テキスト</p> <p>プリントを配布する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>講義中に紹介する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、文学史の時代区分について—王朝時代とは 2、王朝人の四季・『古今和歌集』 I 3、王朝人の四季・『古今和歌集』 II 4、王朝人の四季・『枕草子』 5、王朝人の四季・『源氏物語』 6、王朝人と音楽・歌謡・雅楽 7、王朝人と音楽・作品のなかの音楽 I 『枕草子』 8、王朝人と音楽・作品のなかの音楽 II 『源氏物語』 9、王朝人と絵画・屏風に書かれた絵と歌『古今和歌集』 10、王朝人と絵画・『伊勢集』の屏風歌 I 11、王朝人と絵画・『伊勢集』の屏風歌 II 12、王朝人と書 I ・平安時代の書物 13、王朝人と書 II ・装飾料紙のいろいろ 14、王朝人と書 III ・古典書写と藤原定家 15、試験 		